

FDA

FDA 一等無人航空機 経験者コース

Fukuoka drone association

一等無人航空機操縦士 経験者コース

ドローンの民間資格をお持ちの方や、操縦に自信のある方向けの「一等無人航空機操縦士」国家資格取得コースです。経験者向けの学科講習と実地修了審査に対応した実践的な講習を行い、講習後には実地修了審査を実施します。

コース概要

豊富な操縦経験をお持ちの方向けのコースです。
国家資格「一等無人航空機操縦士」取得に向けて、実地修了審査（机上試験・口述試験・実技試験）に特化した対策を行います。

指定試験機関での実地試験が免除！
国家資格「一等無人航空機操縦士」を取得するには、身体検査・学科試験・実地試験の合格が必要です。本コースの最終修了審査に合格することで、国が実施する実地試験が免除されます。



初学者コースと 経験者コースの比較

	学科講習	実地講習	費用
初学者コース	オンライン講習	50時間以上	754,600円
経験者コース	オンライン講習	10時間以上	220,000円

経験者コースとの違い

経験者コースはドローンの操縦に自信のある方を対象としたコースです。
学科講習と実地講習の時間が初学者コースとは異なります。

経験者の定義

二等無人航空機資格 取得者（他講習機関で取得した場合でも可）

カリキュラム

学科講習：オンライン講習／実地講習：10時間 修了審査：約1.5時間

マンツーマン指導のため、都合の良い時にコースを進めることが可能です。

学科講習 オンライン講習

- ・ 無人航空機関連法の心得
 - 操縦者の責任と責務
 - 安全な行動の徹底
 - 墜落や緊急時に関する対応
- ・ 無人航空機に関する規則
 - 航空法全般
 - 航空法以外の法令
- ・ 無人航空機のシステム
 - 無人航空機の基本構造（機体形状別）
 - 無人航空機の操作特性（飛行方法別）
 - 無人航空機の動作
 - 構成の制御
 - 機体の整備
 - 機体と操縦者・操縦・交換・緊急
- ・ 無人航空機の運航及び運行体制
 - 操縦に関する知識と飛行判断
 - 操縦に必要な気象知識
 - 操縦者のパフォーマンス
 - 飛行の計画と日常点検および整備体制（CRM等の理解）
- ・ 運航上のリスク管理
 - 通行リスクの具体例と航空機との位置の違いの認識
 - 事故の具体例とその要因を踏まえたリスク評価および飛行前対応の必要
 - 飛行方法に応じたリスクの具体例と運航前対応の必要
 - 飛行方法に応じた運航リスクの特性及び運航後の検証の必要

実地講習 実地講習（10時間）

- マルチローター操縦訓練
- ・ 方向転換による訓練
 - ・ 図形による訓練飛行（レベル1）



基本コース受講費用 220,000円（税込）

オプション講習

特定の飛行方法についての講習を任意で受講することができます。

- + 目視内限定変更講習 11,000円（税込）
- + 昼間限定変更講習 22,000円（税込）
- + 目視内+昼間限定変更講習 132,000円（税込）